

東北地方 1 か月予報

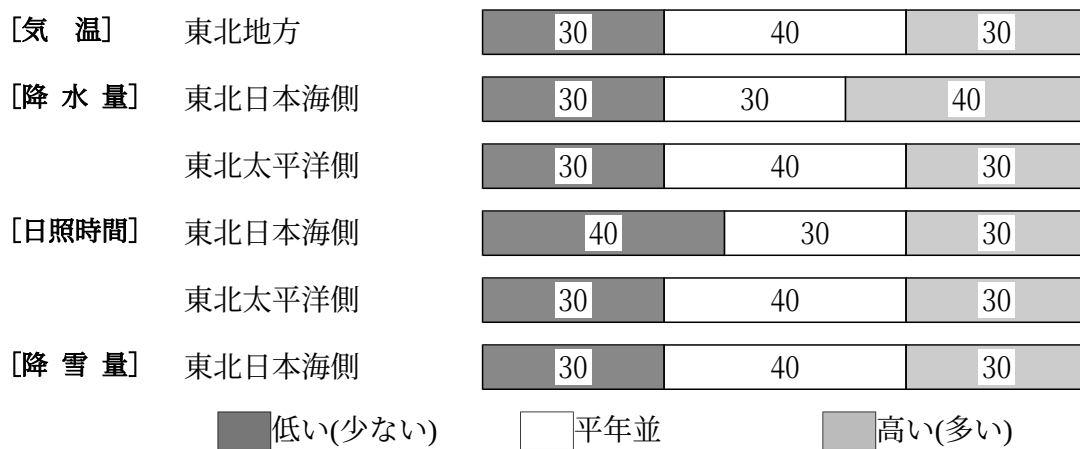
(12月27日から1月26日までの天候見通し)

平成20年12月26日
仙台管区气象台発表

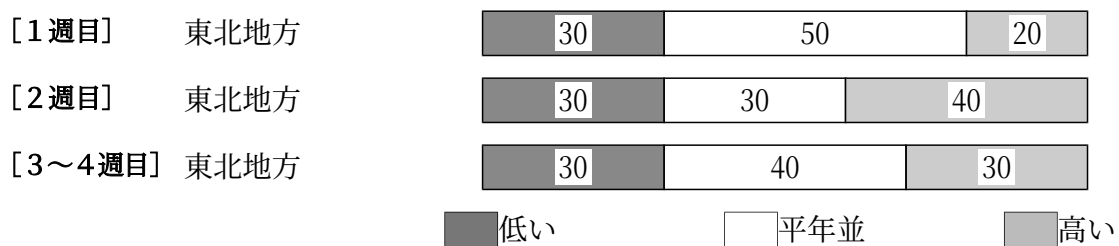
<予想される向こう1か月の天候>

向こう1か月の出現の可能性が最も大きい天候と特徴のある気温、降水量等の確率は以下のとおりです。
東北日本海側は平年に比べて曇りや雪または雨の日が多く、東北太平洋側は平年と同様に晴れの日が多い見込みです。
週別の気温は、1週目は平年並の確率が50%です。

<向こう1か月の気温、降水量、日照時間、降雪量の各階級の確率(%)>



<気温経過の各階級の確率(%)>



<予報の対象期間>

1か月 : 12月27日(土) ~ 1月26日(月)
1週目 : 12月27日(土) ~ 1月2日(金)
2週目 : 1月3日(土) ~ 1月9日(金)
3~4週目 : 1月10日(土) ~ 1月23日(金)

<次回発表予定等>

1か月予報: 毎週金曜日 14時30分 次回は1月2日
3か月予報: 1月22日(木) 14時

<参考資料（平年並の範囲等）>

（１）30 年平均値（向こう 1 か月の平均気温、降水量、日照時間、降雪量と 1 週目、2 週目、3～4 週目の平均気温）

	気 温 (℃)	降 水 量 (mm)	日照時間 (時間)	降 雪 量 (cm)	気 温(℃)		
					1 週目	2 週目	3～4 週目
青森	-1.0	144.7	55.8	240	-0.1	-0.7	-1.4
深浦	0.1	101.0	31.6	116	1.2	0.5	-0.4
むつ	-1.1	93.5	75.5	155	-0.1	-0.8	-1.6
八戸	-0.7	47.4	131.9	95	0.2	-0.4	-1.2
秋田	0.3	122.7	45.3	132	1.3	0.6	-0.1
盛岡	-1.7	53.2	120.5	105	-0.6	-1.4	-2.2
大船渡	1.1	44.4	147.1	18	2.1	1.5	0.7
宮古	0.7	50.1	159.3	33	1.7	1.0	0.2
仙台	1.9	33.7	149.6	31	2.8	2.1	1.4
石巻	0.9	34.4	164.2	0	1.9	1.2	0.5
山形	-0.1	77.0	88.5	154	0.9	0.1	-0.6
新庄	-1.0	186.0	41.7	268	-0.1	-0.7	-1.4
酒田	1.9	160.0	40.3	133	3.0	2.2	1.4
福島	1.8	44.9	133.5	81	2.7	2.0	1.4
若松	-0.4	81.4	77.4	176	0.5	0.0	-0.8
白河	0.5	31.4	159.1	55	1.4	0.8	0.1
小名浜	3.9	46.2	187.4	0	4.8	4.2	3.5

なお、気温、降水量、日照時間、降雪量の「平年並」の範囲は、地点ごとに幾分違いはありますが、下に示した地域平均の「平年並」の範囲を参考にしてください。

（２）1971～2000 年のデータに基づいた向こう 1 か月地域平均の気温、降水量、日照時間、降雪量の平年差（比）の「平年並」の範囲は次のとおりです。

	気温平年差(℃)	降水量平年比(%)	日照時間平年比(%)	降雪量平年比(%)
東北地方	-0.3～+0.6	74～101	98～105	84～103
東北日本海側	-0.3～+0.5	91～109	96～109	91～112
東北太平洋側	-0.3～+0.6	57～99	96～104	70～101

（３）この予報期間の 1 週目、2 週目、3～4 週目の地域平均の気温平年差の「平年並」の範囲は次のとおりです。

	1 週目	2 週目	3～4 週目
東北地方	-0.4～+0.8	-0.6～+0.7	-0.6～+0.9
東北日本海側	-0.4～+0.8	-0.6～+0.7	-0.5～+0.8
東北太平洋側	-0.5～+0.9	-0.6～+0.8	-0.6～+0.9

<参考資料（利用上の注意）>

（１）気温（降水量）等は、「低い（少ない）」「平年並」「高い（多い）」の 3 つの階級で予報します。階級の幅は、1971～2000 年の 30 年間ににおける各階級の出現率が等分（それぞれ 33％）となるように決めてあります（気候的出現率と呼びます）。

（２）予報する確率の数値は、それぞれの階級が出現する可能性の大きさを表しています。予測資料の信頼性が大きい場合には気候的出現率から大きく隔たった 10％以下や 60％以上の確率を付けられますが、特定の階級を強調できない場合には気候的出現率と同じかそれと同程度（30％、40％）の確率しか付けられません。

（３）晴れや雨などの天気日数は、平年の日数よりも多い（少ない）場合は「平年に比べて多い（少ない）」、また平年の日数と同程度に多い（少ない）場合には「平年と同様に多い（少ない）」と表現します。なお、単に多い（少ない）と表現した場合には対象期間の 2 分の 1 より多い（少ない）ことを意味します。

東北地方 1 か月予報解説資料

平成 20 年 12 月 26 日 仙台管区気象台

1. 出現の可能性が最も大きい天候

向こう 1 か月（12 月 27 日～1 月 26 日）：

冬型の気圧配置となる日が多いでしょう。東北日本海側は平年に比べて曇りや雪または雨の日が多く、東北太平洋側は平年と同様に晴れの日が多い見込みです。

平均気温は各階級の確率の偏りは小さい。

1 週目（12 月 27 日～1 月 2 日）：

気圧の谷や冬型の気圧配置の影響で東北日本海側を中心に雪または雨の降る日が多いですが、東北太平洋側では沿岸部ほど晴れる日が多いでしょう。

なお、27 日頃にかけて強い冬型の気圧配置の影響で、東北日本海側を中心に大荒れの天気となり大雪となるおそれがあります。

平均気温は平年並の確率が 50% です。

2 週目（1 月 3 日～1 月 9 日）：

冬型の気圧配置となる日が多いでしょう。東北日本海側は平年と同様に曇りや雪または雨の日が多く、東北太平洋側は平年と同様に晴れの日が多い見込みです。

平均気温は各階級の確率の偏りは小さい。

3～4 週目（1 月 10 日～1 月 23 日）：

冬型の気圧配置となる日が多いでしょう。東北日本海側は平年と同様に曇りや雪または雨の日が多く、東北太平洋側は平年と同様に晴れの日が多い見込みです。

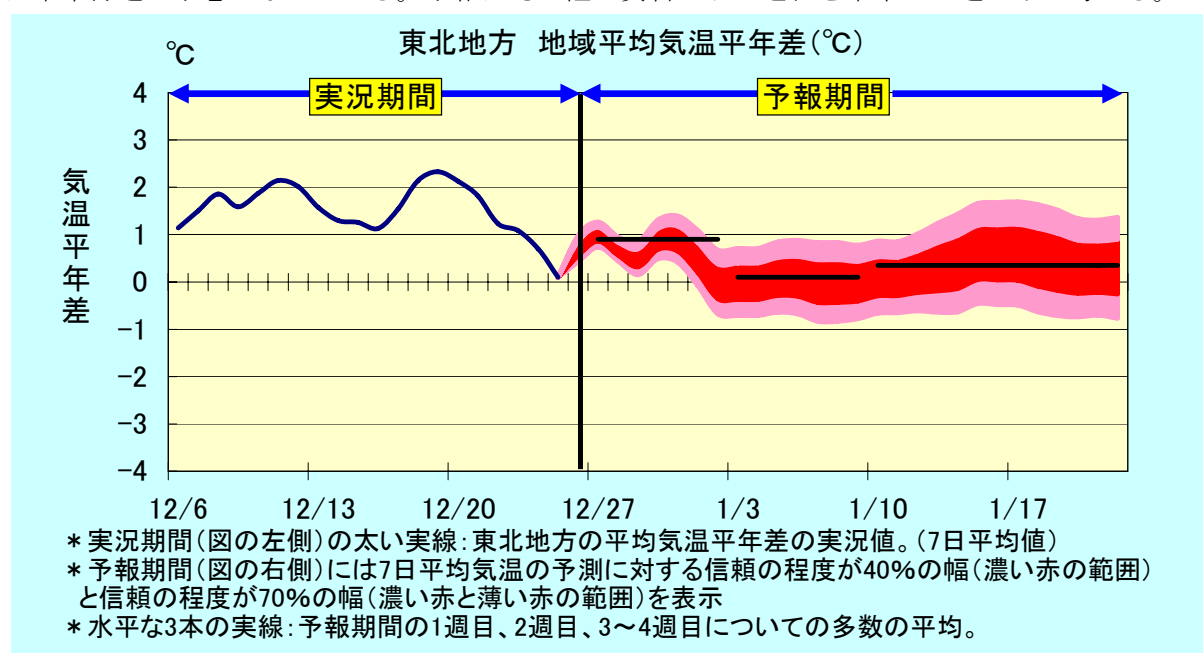
平均気温は各階級の確率の偏りは小さい。

平年の晴れ日数

	向こう 28 日間	1 週目	2 週目	3～4 週目
東北日本海側	4.7 日	1.2 日	1.1 日	2.4 日
東北太平洋側	17.4 日	4.4 日	4.1 日	8.9 日

2. 東北地方の平均気温平年差の実況と数値予報による予測

数値予報による週別のアンサンブル平均気温は、1 週目は平年を上回り、2 週目、3～4 週目は平年付近の予想となっている。予報はその他の資料より 1 週目を平年並に近づけて考える。

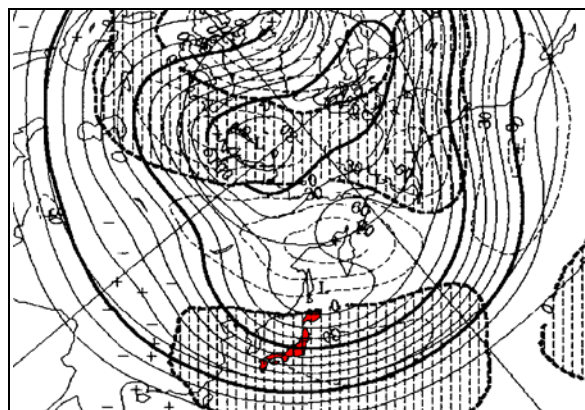


3. 1 か月平均と 1, 2 週目の上空の大気の流れの予想 (500hPa 予想天気図)

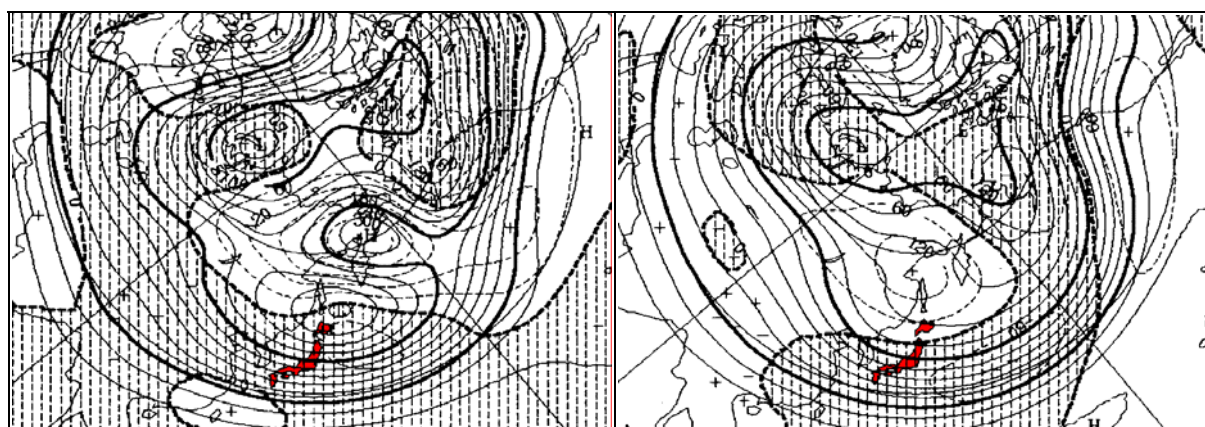
1 か月平均: 寒帯ジェット沿いの波列が明瞭で、極東域は高緯度帯で正偏差、中緯度帯で負偏差。東経 90 度付近も正偏差で、寒気の南下しやすい大気の流れとなっているが、寒気の流入は西日本中心となる見込み。

1 週目: サハリン付近に寒冷渦があり、その南側を気圧の谷が短い周期で通過する見込み。地上予想天気図 (図略) では冬型の気圧配置が平年に比べて強い。

2 週目: 日本付近は東北以南で広く負偏差となっているが、寒気の流入は西日本中心となる見込みで、850hPa 気温予想図 (図略) は東北以北で正偏差。



1 か月平均 500hPa 予想天気図
(図の見方は 1, 2 週目と同じ
ただし平年差の間隔は 30m 毎)

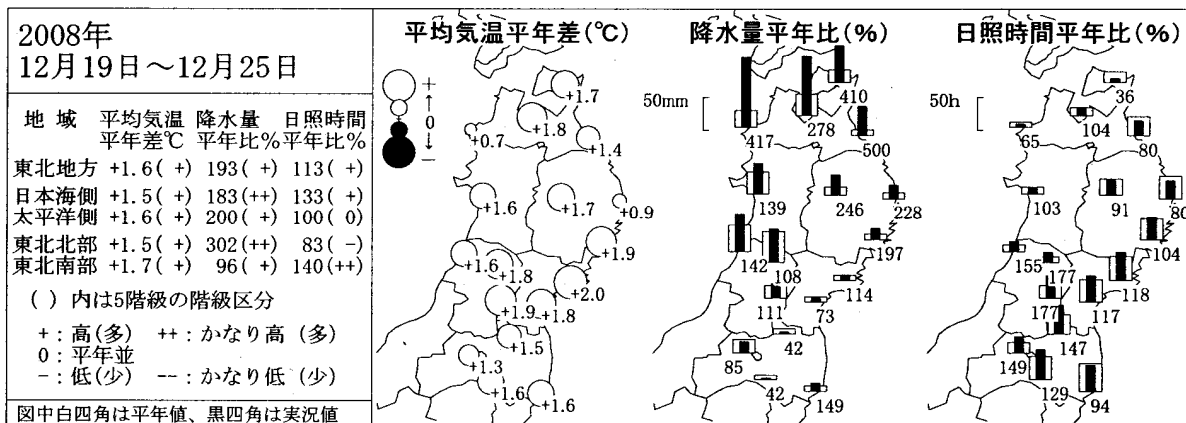


1 週目平均 500hPa 予想天気図 2 週目平均 500hPa 予想天気図
実線は、等高線 (間隔 60m)、点線は、平年差 (間隔 60m)
陰影部は、負偏差で一般に寒気に対応する 白抜きは、正偏差で一般に暖気に対応する

4. 最近 1 週間 (12 月 19 日～12 月 25 日) の天候の経過

この期間、高気圧と低気圧や前線が交互に通過し、低気圧通過後は冬型の気圧配置となる日は少なかった。このため、平均気温は平年に比べて高かった。20 日から 22 日にかけては、東北北部に前線が停滞し、その前線上を低気圧が通過したため、東北北部ではまとまった雨や雪となったところがあった。東北南部では低気圧や前線の影響は少なく、日照時間は平年に比べてかなり多かった。

平均気温は東北地方で高い。降水量は東北北部でかなり多く、東北南部で多い。日照時間は東北北部で少なく、東北太平洋側でかなり多い。



最近 1 週間の平均気温、降水量及び日照時間の平年差 (比)

お 知 ら せ

平成 21 年の季節予報発表日について

平成 21 年の季節予報発表日は次のとおりです。

	1 か月予報	3 か月 予報	暖候期 予報	寒候期 予報
1 月	2 日、 9 日、 16 日、 23 日、 30 日	22 日		
2 月	6 日、 13 日、 20 日、 27 日	25 日	25 日	
3 月	6 日、 13 日、 20 日、 27 日	25 日		
4 月	3 日、 10 日、 17 日、 24 日	23 日		
5 月	1 日、 8 日、 15 日、 22 日、 29 日	25 日		
6 月	5 日、 12 日、 19 日、 26 日	25 日		
7 月	3 日、 10 日、 17 日、 24 日、 31 日	23 日		
8 月	7 日、 14 日、 21 日、 28 日	25 日		
9 月	4 日、 11 日、 18 日、 25 日	24 日		24 日
10 月	2 日、 9 日、 16 日、 23 日、 30 日	22 日		
11 月	6 日、 13 日、 20 日、 27 日	25 日		
12 月	4 日、 11 日、 18 日、 25 日	24 日		

この件に関するお問い合わせ先：仙台管区気象台技術部気候・調査課統計係
Tel：022-297-8110